



2022年4月18日

各位

東京都渋谷区渋谷二丁目15番1号
株式会社ソフトクリエイトホールディングス
代表取締役会長 林 勝
(コード番号：3371 東証プライム市場)
問合せ先：取締役常務執行役員 佐藤 淳
電話番号：03-3486-0606 (代表)
(URL <https://www.softcreate-holdings.co.jp/>)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、2021年5月11日に公表いたしました2022年3月期通期の業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)について下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022年3月期の連結業績予想の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	19,200	3,550	3,575	2,000	150.51
今回修正予想 (B)	21,226	4,030	4,161	2,363	181.97
増減額 (B-A)	2,026	480	586	363	
増減率 (%)	10.6	13.5	16.4	18.2	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	24,238	3,226	3,247	1,817	138.65

(修正の理由)

当連結累計期間(2021年4月1日～2022年3月31日)においては、新型コロナウイルス感染症の急拡大による外出自粛による経済活動の停滞による業績への影響が強く懸念されておりましたが、緊急事態宣言やまん延防止等に伴う外出自粛やテレワーク・在宅勤務の推進等を背景として、リアル店舗を展開している企業様のほか様々な企業様においてECサイト構築需要が拡大したことにより、ネット通販サイト構築パッケージ「e c b e i n g」やECクラウドサービス「メルカート」の売上が拡大したことや、売上拡大の施策となるビジュアルマーケティング「v i s u m o」、オムニチャネル分析ツール「S e c h s t a n t」、レビュー最適化ツール「R e v i c o」等のクラウドサービス(SaaS型)への投資需要が拡大したことにより、当社グループが注力するECソリューション事業が想定以上に拡大いたしました。

そのほか、テレワーク及び在宅勤務等への働き方の変化により、インターネット上で稟議書等を電子的化するためのワークフローサービス「x-pointクラウド」、「AgileWorks」の売上が拡大したことや、インフラおよびセキュリティへの投資需要が確定したことによりITソリューション事業が堅調に拡大いたしました。

以上の状況を踏まえ、当連結累計期間につきまして、上記の通り修正することといたしました。

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。

以上